

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19:00 ~ 20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園・ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	2	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6	5		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	3	6	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6	5		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前にアセスメントシートやケアプランによる周知、ノート等による情報共有の環境は整っている。 ・新規利用者への声掛けや関わりに積極的に取り組んでいる職員もいる。 ・家族とのつながりを作るため連絡帳を作成し活用している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントシートやノート等による情報共有のツールはあるが、個々の認識に差があるため十分な情報共有ができていない。また、利用開始までに十分な情報が得られないことがあったり、職員への周知が間に合わないこともある。 ・職員と家族が顔を合わせる機会が少ない利用者もいるため、直接的なかかわりが持てないこともある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者に対して事前の情報を職員間で共有し、十分な関わりを持ちそこで得られた情報を積極的に意見交換するよう努める。 ・事前情報をしっかりと認識し、職員間で最低限の共通認識を共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19 : 00～20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	3	4	3	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	4	2	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	2	5	3	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	6	1	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日々のかかわりの中で利用者の意思を尊重したケアを行えている。
- ・毎月の職員会議の中で意見交換を行い次の対応に活かしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ケアプランの認識や理解が不十分の為、個々のゴールへの理解が少ない。
- ・日常の業務の煩雑さに追われ、目標を目指した十分な関わりが持てていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・職員会議等にてケアプランに対する認識の確認を行い、職員間での共通認識を高める。
- ・職員間での意見交換を積極的に行い、職員会議以外でもノート等を活用し情報の共有を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19 : 00～20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	4	4	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		11			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	3	2	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	8	1		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5	5		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個々の利用者に合わせて基本的な日常生活支援(食事、排泄、入浴)はできている。 ・利用者の身体状況の共有は、申し送りやノート等の活用により行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前情報が少なかったり、独居の方等情報を得ることが難しく以前の暮らし方を十分に把握ができないことがある。また、得られる情報量も職員のかかわり方によって差があり、職員間で差がある。 ・状態の変化に対して、即自的に対応できる職員とそうでない職員とで差がある。また、マンパワーの不足により、小規模多機能のサービスを柔軟に組み合わせた対応ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>日々のかかわりの中での気づきを記録に残し、報告することで情報共有を図りケアに繋げる。気づきを得るためにも、個々の利用者に対する認識を深める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19 : 00~20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	3	4	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	3	5	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		1	6	4	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	6	4	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事前のアセスメントや本人との会話を通してある程度の生活スタイルや人間関係を把握することができている。 連絡帳等を使用することにより事業所と家族で情報の共有ができるよう努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 独居の利用者について直接関わる以外の時間の生活について把握することが難しい。 本人が暮らす地域での交流が少ないこともあり、地域の情報や関係性について深く関わっていない。 民生委員や地域資源について十分な把握することが出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の住んでいる地域の情報を職員レベルで把握することに努め、情報共有し利用者や地域のかかわりが継続できる支援を目指す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19 : 00～20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	2	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	3	2	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		7	2	2	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6	3	2	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員の努力により突発的な依頼や、本人の状態の変化に合わせて柔軟に対応することが出来ている。
- ・変化に対しては記録を残し、職員間で共有できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・緊急時やサービスが大きく変わる場合の判断は管理者、ケアマネが行っているため不在時などには迅速に対応できない時がある。
- ・同法人内での交流はあるが、地域資源の活用にはまだ至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・職員個々の小規模多機能サービスへの理解を深め、自事業所のサービス提供において地域密着型として地域資源の活用ができるよう勉強会等を開催していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19:00~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	1	2	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1		2	7	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2	8	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	4	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 相沢小学校の 2 年生の生徒と定期的に交流の機会を設け、放課後や休みの日などは個人レベルで来所してくれている。 ボランティアの方も徐々に増えてきている。 会議のような形ではないが、他事業者や医療機関とは都度情報交換を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他事業者や自治体、地域包括等との関わりは管理者、ケアマネが行うことが多く、職員レベルでの関わりは少ない。 現場での仕事を優先の為、介護スタッフがサービス担当者会議や地域との関わりの際に参加する機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域での活動やイベントに参加する機会を設け、利用者とともに職員が地域の方々と関わる機会を増やす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19:00~20:30)

7. 運営

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	2	3	3	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	4		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		1	2	8	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?			3	7	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・管理者と職員間での意見交換はできている。 ・家族の意見や苦情等は申し送りや、ノートを活用し情報の共有をしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりは管理者、ケアマネが担当していることが多く職員レベルでは施設内に留まっており、地域に目が向いていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念、地域密着型サービスとしての在り方等を全職員で話し合う機会を設け、共通認識を持てるよう努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19:00～20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	6	1	2	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6		5	11
③	地域連絡会に参加していますか				10	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	2	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 法人内研修が充実しており、参加の機会を多く設けることが出来ている。 事業所内にスキルアップ委員会を設け、外部研修の情報の周知や事業所内での勉強会の企画等を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域連絡会への参加は管理者が行っている。 リスクマネジメントの考え方についての職員間での理解力に差がある。 アクシデントやヒヤリについて、報告書はあるが次に活かせていないことが多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 事故報告書やヒヤリハットを活用し、職員会議等で検討する機会を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 25 日 (19:00~20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 塚田・小野田・矢田堀・野村・高橋・池田・森園
ヒ・牧山・木津・高木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	4		1	11
②	虐待は行われていない	9	1		1	11
③	プライバシーが守られている	4	6	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している			1	8	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	5	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所開設以前より法人として権利擁護に取り組んでおり、職員一人一人の意識は高い。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・制成年後見度への知識が乏しく、現在必要とする利用者がいないこともあり学ぶ機会がない。 ・個人情報に関しては基本的には事務所の鍵付きの場所に保管しているが、どこまでが個人情報に含まれるか等、制度、法律に対しての理解は浅い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・制度や法律としての理解を深めるために、個々の学習を促した法人・事業所として学ぶ機会を設ける。 ・職員会議や勉強会など全員で話し合う機会を設け職員全員の認識を深める。 	